

# 金魚の視力

熊本市立画図小学校 6年 今村 夏鈴

## 1 研究の目的

金魚の視力について研究しようと思ったわけは、えさをあげるときに寄ってくるのを見て、「金魚はどれくらい見えるのか。」と不思議に思ったからです。

## 2 研究の方法

### (1) 何もしないときの金魚の動き

28 の部屋でリュウキンの動きを 30 秒間追って記録する。これを 5 回繰り返す。

### (2) ライトを当てたとき

部屋を暗くして左の上面や、左の側面からライトを当て、(1)と同様に記録する。

### (3) 色を変えたとき(白、黒、オレンジ)

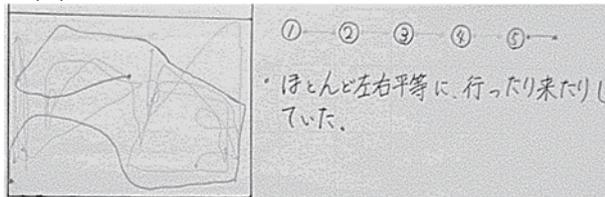
左右の側面と後面に白、黒、オレンジの紙を 2 色ずつ置き、(1)と同様に記録する。

### (4) 鏡を置いたとき

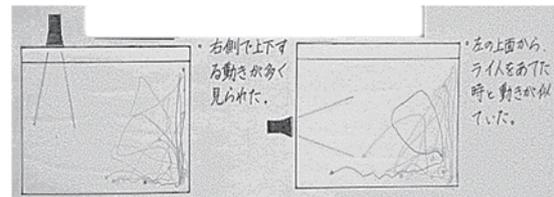
鏡を左側に置いたり、右側に置いたりして(1)と同様に観察する。

## 3 研究の結果

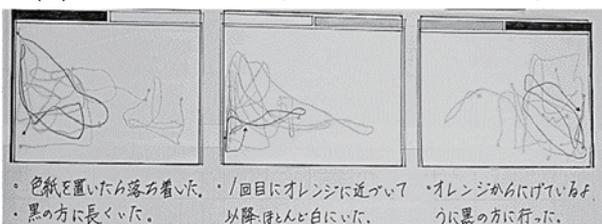
### (1) 何もしないとき



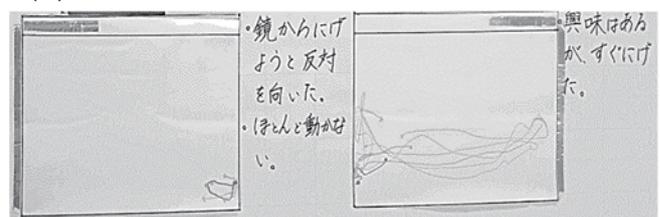
### (2) ライトを当てたら



### (3) 色を変えたら(白、黒、オレンジ)



### (4) 鏡を置いたら



## 4 まとめ

- 金魚は暗いところを好むといえる。(結果(2)より)
- 黒 白 オレンジ の順で好む。これは暗いところを好むからと考えた。また、オレンジはふだん見慣れない色を警戒したからだと考える。(結果(3)より)
- 鏡を嫌う。これは、鏡に映る自分の姿を敵だと思ったからだと考える。やはり金魚は警戒心の強い生物だといえる。(結果(4)より)
- 金魚は明るさ、色、形を区別できることが分かった。もしかしたら、金魚の目の前には人間と同じような世界が広がっているのかもしれない。